

# 文京区補助金等チェックシート

所属 土木部みどり公園課

## 1 補助金の名称等

26年度調査

補助金の名称	文京区屋上等緑化補助金								
根拠規定等	文京区屋上等緑化補助金交付要綱								
創設年月	平成	18	年	3	月	経過年数 <small>(自動計算)</small>	8年	終了予定年月	
直近の見直し年月			年		月	経過年数 <small>(自動計算)</small>			
見直しの内容									
予算科目	款	項	目	大	中			実	計
	8土木費	3公園緑地費	5緑化事業費	1緑化推進	5屋上等緑化補助			202	
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

## 2 補助金の概要

補助目的	ヒートアイランド現象の緩和、大気汚染の緩和、地球温暖化の防止、区民の良好な生活環境の保全を目的としている。					
補助事業等の内容	屋上緑化、ベランダ緑化、壁面緑化に対して補助金を交付する。					
補助対象経費の内容	防水工事費、基盤資材費、植栽費、施工費、運賃及び諸経費、支持補助資材費					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] 区内施設の屋上等において緑化を行うもの					
補助金の算出	<input checked="" type="checkbox"/> 定率 (補助率 1/2 <small>または補助単価により算出し、いずれか低い額</small> ) <input type="checkbox"/> 定額 (補助額)					
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 <small>20,000(屋上・ベランダ) 10,000(壁面)</small> 単位 $m^2$ ) <input type="checkbox"/> 規定なし <input type="checkbox"/> その他					
	[その他の場合は具体的に記入]					
公募の状況	ホームページ、区報、窓口配布					
実績報告書時における用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書(写し) <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (請求書(写し)、竣工図面、工事写真)					
補助・単独の状況	<input type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区 11/40	国 9/40	都	補助対象者 1/2
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由				

### 3 補助金の交付の適否に関する基準 [A:適合している、B:適合していない、C非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	A	区の補助は樹木と規定して区民が求めている芝等にも対応している。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	A	基本構想実施計画(202みどりのふれあい事業)に採り入れており、区の政策に適合している。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	A	区民の負担を軽減するため、区が補助すべき事業である。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	B	区全体の緑被率が減少しないため、大きなマイナスの影響が生じることはない。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	A	要件を満たせば誰でも申請できるよう、ホームページや区報、啓発事業で周知を図っている。
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	A	要綱に則った事務処理を行っているので、適正な手続きによって決定されている。
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	A	施工プランは多種多様のため、補助金の交付が最も有効と考えている。
	補助金の交付による効果が認められるか	A	屋上に緑地を設けてもらうことで、緑化の効果が認められる。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	A	地球温暖化対策や緑被率アップに寄与しているため、効果が認められている。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	A	区全体の緑被率の向上につながるため、効果は区民に還元されている。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか		
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか		
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か		

### 4 交付実績

(件、千円)

項目	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)
交付(見込み)件数	2			2
決算(予算)額	454	0	0	800
国庫支出金	206			360
都支出金	0			0
その他	0			0
一般財源	248	0	0	440
26年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)				

### 5 課題及び今後の方向性

#### 課題

補助金制度の利用数の向上が課題である。

#### 方向性

周知方法の工夫を検討していく予定である。